

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

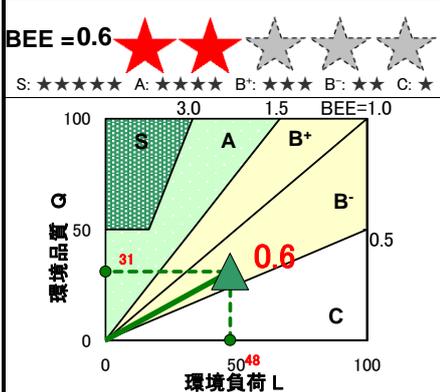
1-1 建物概要

建物名称	株式会社島屋ホールディングス倉庫	階数	地上2F
建設地	広島県広島市西区商工センター六	構造	S造
用途地域	準工業地域 防火地域指定なし(法)	平均居住人員	5人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年4月 予定	評価の実施日	2022年8月1日
敷地面積	9,131 m ²	作成者	村上 淳
建築面積	1,985 m ²	確認日	2022年8月2日
延床面積	2,897 m ²	確認者	時繁 晋也

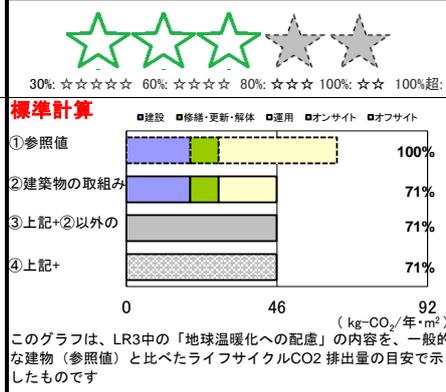
1-2 外観



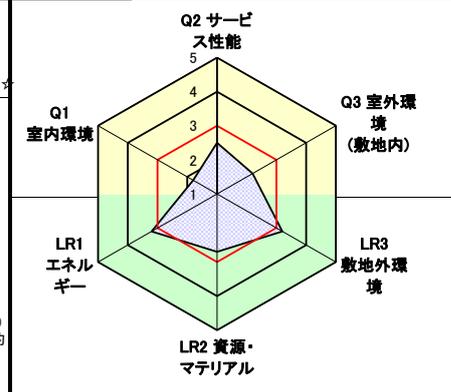
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



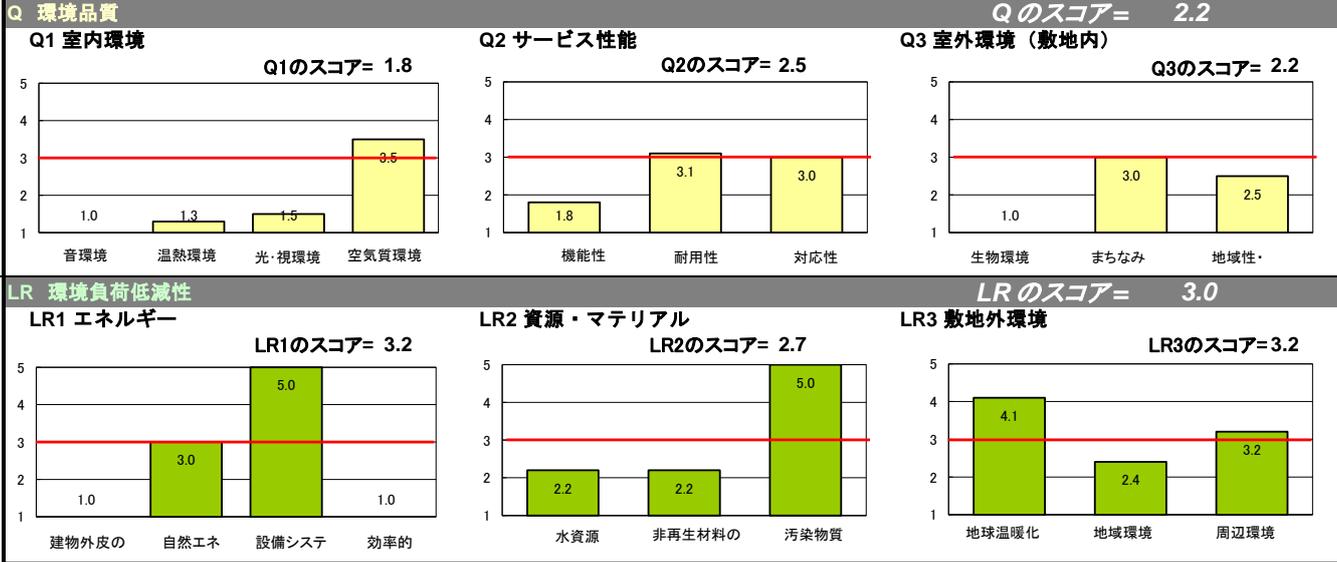
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.7

「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 // 建築物の1次エネルギー消費量 0.49BEIm ≤ 0.6 // // 省エネ計画書・ライフサイクルCO ₂ 排出率に基づくスコア換算4.1	設計の計画上特段に配慮した事項 // 建物主要用途は建築資材関連の倉庫であるが、全従業員・施設関係車輛台数に対応した駐車台数を確保できる自走式駐車スペースを設けた	設計の計画上特段に配慮した事項 外壁材については25年保証の耐火パネルを用い、これ以外の腰壁、屋根(屋上陸屋根の駐車スペース)は鉄筋コンクリート構造とし、さらに上回る耐用年数を確保できる構造とした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される